

# フォトニュース

親子でコネコネ...陶芸体験!



3月8日、子育て支援センターで「ふれあいあそびと親子陶芸」が行われました。ふれあいあそびを楽しんだ後、子ども達は自由な発想で、個性豊かな陶芸作品を仕上げました。日曜日の開催に、家族での参加も多く、賑やかなひとときとなりました。

## プールでセーリングを体験



2月15日、町B & G海洋センターで「プールでOPヨット」乗船体験会 in 猪名川が開催されました。当日、小学3年生から中学生までの33人は、水上の安全、ヨットの基本操作について学び、2人ずつセーリングを体験しました。扇風機の風を受けてすいすい走るヨットを子ども達は楽しく操作しました。

## 真っ赤に実った大粒のいちごがいっぱい

上阿古谷地区の、フルーツファーム果楽土(カラット)では、3月7日からいちご狩りが始まっています。ハウスの中は、いちごの甘酸っぱい香りがいっぱいでした。



## 手づくりの人形劇を観賞



3月4日、つつじが丘小学校で、保護者や校区内の地域住民が図書ボランティアをしている「ぼんぼん」による人形劇が行われました。すべて手づくりの人形で「プレーメンの音楽隊」が上演され、人形劇を楽しみにしていた児童達は、「おもしろかった」「また見たい!」と話しました。

## いながわ 歴史ウォーク ⑦ 六瀬村地誌

明治41(1908)年に編集された「六瀬村地誌」という書があります。これは大島小学校の前身である六瀬第二尋常高等小学校の高等科3年生7人と4年生7人、卒業生1人の計15人が、教師の指導のもとに自分達の郷土の歴史や風俗、地理などをまとめたものです。同校は、明治33年に猪名川校から六瀬第二尋常小学校と改称、同36年4月に高等科を設置し尋常高等小学校となり、8月に裁縫学校を併設しました。



杉生の雲ノ瀬地区

この書物の最初には六瀬村名の起原として、清水の広瀬、仁頂寺の鳴瀬、島の柿ヶ瀬、西畑の柿ヶ瀬、杉生の雲ノ瀬、鎌倉の渡瀬の6瀬から村名ができたと紹介しています。

## 消防職員がお家をチェック



3月2日から約1カ月間、大島小学校区の高齢者世帯を対象に住宅防火診断を行っています。受診者は消防職員から暖房器具や調理器具の安全チェック、消火器・避難経路の確認や住宅用火災警報器の説明を受け、日頃の火気の取り扱いなどを見直しました。今後、順番に各小学校区を訪問しますので、対象世帯の皆さんは、ぜひ受診してください。

立体感のあるリアルな表現で、いきいきとした絵文字になっています。

かわかみ さおり 川上 沙織さん(1年)



柔らかく温かな線質で、とても行書らしい、魅力的な作品に仕上げました。

もちづき あき 望月 明希さん(2年)



猪名川中学校

筆の穂先をよくきかせ、太細をうまく表現して作品性豊かに仕上げました。

はなみつ ともち 花光 朋子さん(1年)



体育大会の迫力を伝えるポスターで、躍動感のある構成です。

こさか せいじろう 小坂 誠二郎くん(2年)